

まなび

発行 松永生涯学習センター編集室
 住所 福山市松永町三丁目1番29号
 電話 084-934-5443
 FAX 084-934-8251
 メールアドレス
 matunaga-shougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

報告

まつながさんぽ(東村編)



自分たちの住む地域のことを知っていきこうと始めた「まつながさんぽ」。8回目は、3月10日(土)東村の歴史について学ぼうと、講師を備陽史探訪の会の田口さんをお願いしました。

東村公民館を出発し、「六地藏」や昔、お接待をされていた御堂を越えて、山道をどんどん登って天神社へ行きました。天神社は個人がおまつりしていたものが、土地の氏神さんになったそうです。そこから、大きな道へ出てもう少し登っていき、花傳寺(かでんじ)に到着しました。ここは、平家の落人が持っていた観音さんをまつたと伝えられていて、17年に一度半開帳、33年に一度全開帳されるそうです。花傳寺あたりは、標高が高く、桜が少し遅れて見頃をむかえるそうです。春を感じるあたたかい陽ざしの中、遙か昔に思いをはせながら、地域のみなさんといっしょに歩きました。



西部ブロック人権問題講演会を終えて

2月21日(水)に西部市民センターで西部ブロック人権問題講演会を開催しました。講師には、部落解放同盟東京都連合会の藤本忠義さんをお招きし、「匿名性を悪用した差別事件から見えてくるもの」と題し、ご講演いただきました。お話の中で、被差別部落の場所や、関係者の個人情報インターネットでばらまく差別書き込みが後を絶たない現状を聞きました。また、部落差別について学ぶ機会が減り、身の回りの人権問題を知らない人や正しく理解していない人が増えている現実を聞きました。



部落差別だけでなく、ヘイトスピーチや障がいがある人が危害を受けた報道を見聞きすると、私たちが暮らす社会の人権意識は後退しているのかと不安になります。

こうした背景の中で2016年12月に部落差別解消推進法が施行され、同年にヘイトスピーチ解消法や障害者差別解消法が施行されました。これは「人権を大切にしたい誰もが住みよいまちづくり」を進めるにあたり、大変意義のあることだと思います。

今回のお話と、これらの法の精神が活かせるよう、しっかり学びたいと思います。

情報びっくり箱

柳津公民館 (933-4216)

- ☆社会教育活動事業 いきいきまちづくり
- 地域防災講座 我が家の避難経路は大丈夫？！
- とき 4月20日(金) 19時30分～21時
- ところ 柳津公民館 2階会議室
- 講師 吹矢祐二さん(広島県自主防災アドバイザー 福山防災リーダー)
- 問合せ 柳津公民館

松永図書館 (933-3770)

- ★松永図書館開館10周年記念講座
「ミニミニ絵本 つくりたい人この指とまれ」
- とき 4月14日(土) 13時～16時
- 内容 グループつくしんぼによる布絵本手づくり講座
- ところ 西部市民センター 5階セミナールーム
- 定員 20人 ●対象 高校生以上
- 材料代 500円 ●申込み 来館か電話
- ★松永図書館開館10周年記念展示
「さわってたのしい 布の絵本大集合」
- 期間 4月14日(土)・15日(日)
- ★松永図書館開館10周年記念「ばら苗配布」
- とき 4月25日(水)～4月30日(月)
なくなり次第終了
- ★松永図書館開館10周年記念展示
「えらんでドキドキ!おたのしみ袋」
- とき 4月23日(月)～なくなり次第
- 内容 子ども読書週間に合わせておすすめの本をおたのしみ袋として展示・貸出
- 対象 小学生以下
- ★春のまいにちのおはなし会
- とき 4月30日(月)～5月4日(金)
14時～14時15分
- <4月の定例行事>
- ★あかちゃんといっしょのおはなし会
- とき 4月9日(月)・10日(火)
11時～11時30分
- 対象 乳幼児とその保護者
- ★松永読書会
- とき 4月16日(月) 10時～12時
- 読本 「夜想曲集」カズオ・イシグロ/著
土屋 政雄/訳 早川書房
- ★さくらんぼの会(こどもの本を楽しむ会)
- とき 4月23日(月) 10時30分～12時
- 読本 「生きるぼくら」原田マハ/著 徳間書店
- <<図書館のお休み>> 4月17日(火)



まつなが日本語教室では
ボランティアスタッフを

大募集

しています!



土曜日 19:00 から活動している「まつなが日本語教室」では、たくさんの外国人市民のみなさんが日本語学習をしています。日本文化に親しむことを目的に、七夕やお月見などのイベントも楽しめます。

外国語を全く話せなくても大丈夫なので、ボランティアをしてみませんか?

お問合せ: 本郷コミュニティセンター
084-936-2312

行政書士等による



相続・遺言手続きに関する 無料相談会

日時・場所・問合せ先

※いずれも土曜日の13:30～16:30 事前に予約をお願いします。

4/28, 7/28, 10/27, 1/26	高西コミュニティセンター	084-934-2329
6/30, 9/29, 2/23	本郷コミュニティセンター	084-936-2312
11/24	松永コミュニティセンター	(本郷コミュニティセンター)
5/26, 8/25, 12/1, 3/23	神村コミュニティセンター	084-934-3445

◆遺言や相続手続きに関してお気軽にご相談ください◆

福山市コミュニティセンター

2018年度 福山市西部市民大学 入学式記念講演

竹内昌彦講演会



演題 「私の歩んだ道—
見えないから見えたもの」

講師

たけうちまさひこ

竹内昌彦さん (岡山県立
岡山盲学校元教頭)

～講演内容～

小学校低学年で全盲になり、そこから始まった壮絶な人生。友達、恩師、両親、近所の人、そして我が子と妻。自身の人生で、大きく意味をなした人たちとの関わりを紹介しながらお話します。「見えないから見えたもの」・・・「生きる」意味を教えてください。講演です。

<主な活動>

いじめの根絶、障がい者理解、命の尊厳をテーマに全国で講演活動を行い、モンゴルに視覚障がい者の職業支援学校、キルギスに自立支援センターを設置するなど、アジア諸国の視覚障がい者福祉に尽力を続けている。

入学式
10時00分
～10時20分

とき 4月21日(土) 10時30分～11時45分

ところ 西部市民センター ホール

※一般の方も参加できます。(申込不要)

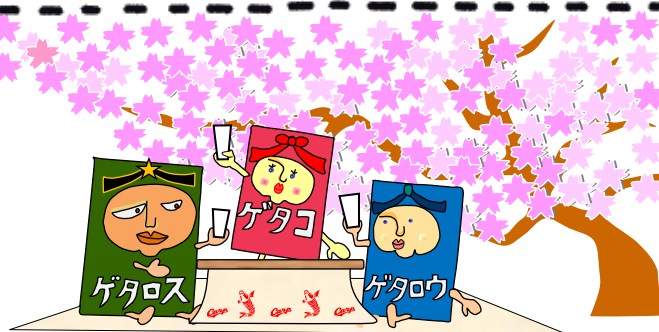
お車でお越しの方は、跨線橋
下駐車場をご利用ください。

問合せ:福山市西部市民大学事務局 (電話934-5443)

●●● ゲタなび ●●●

テレビ局が競って開花予想した桜は、満開から花吹雪の季節へ…。思えば3月は別れや旅立ちの寂しさを重ね、4月は出会いや始まりの嬉しさを彩り…。桜は、そのような心情にとっても似合うようです。

中世の昔から、桜を見てソワソワする気持ちに歌に詠まれたり、パッと散る有り様が武士道の精神に例えられるなど、歴史にも度々登場します。平和公園などの古木を見ると、樹齢に近い戦後の年月や平和の意義を考えさせられます。東日本大震災の被災地では、記憶を後世に伝えようと、津波の到達地点に桜を植樹したそうです。国際交流の機会には、



親善の証に桜の木がよく贈られました。

こうした日本の「桜文化」は、海外の人にはどんな風に映るのでしょうか。

日本語教室の生徒さんが「花見をしてみたい」と希望したのを思い出します。

桜の花舞う木の下で、弁当を広げ語り合う「花見」は日本独特の親睦行事とか…。テレビの報道を見ても確かに楽しそうです。機会を作ってぜひ一緒に。



視覚障がいなどの理由がある人のために営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。